

# 第26回野地杯九州少年サッカー大会



平成24年5月3日～4日にかけて、「野地杯」宮崎遠征に行きました。県内外から64チームが参加されました。新チームがスタートし、今年の第1歩となりました…宿泊遠征を終え、サッカー以外の事でも、又一つ逞しくなったことでしょう！保護者の皆様のご理解とご協力を頂き、ありがとうございました。

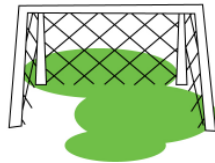
## ～試合結果～

### [1日目予選]

- 予選1試合目 / 2-5 日向サンチャイルド
- 予選2試合目 / 4-0 福島

### [2日目5位トーナメント]

- 1試合目 / 0-0 吉野東  
PK 3-1
- 準決勝 / 1-2 富田



\* 今回の遠征（野地杯）は、今年から8人制になりましたので6年生10名+5年生2名の計12名で参加しました。

### [今回遠征の目的]

1 / 「全少」に向けてのTRM

2 / チーム改革

以上2つの大きな目的を掲げ、臨みました。技術面ではまだまだですが、チームとしてどう戦うか？ポジションの確立など考えて行いました。又、チーム改革として、考え方、心構えなどを伝えていきました。

[オフザピッチについて]

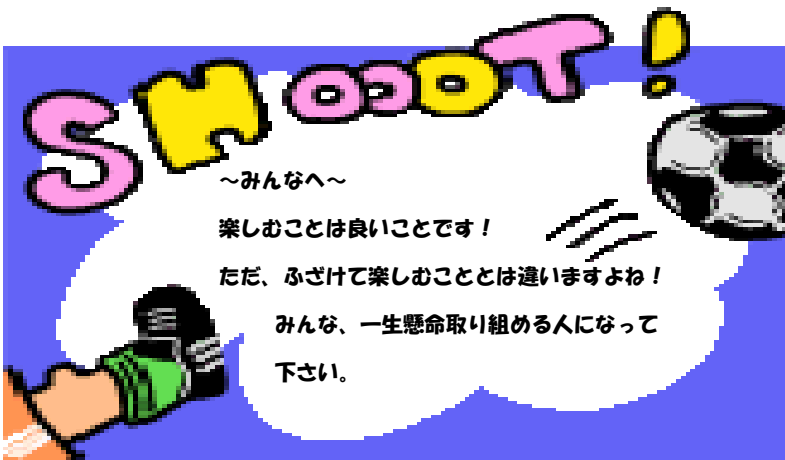
準備・片付け・・・アップの準備の手際がまだ身についていないこと、人任せが見られることなど、特に見受けられました。2日目の片付けは皆で気づきが出たようで、備品等もすべて運んだようです！〇です。こういう積み重ねで、良い習慣が身につくようになってほしいと思います。

## □みんなに尋ねました～自分の課題（下手な所は・・・）

瀬那・・・仕掛けのドリブル。理暉・・・判断が遅い。幹太・・・アイデアがない。裕之・・・足元だけのトラップしかない。清流・・・判断。杏之助・・・フェイント。剛志・・・パスの精度。徳昭・・・フロントキャッチ。将也・・・文句を言うこと。凜大・・・ポジショニング。元司郎・・・1対1のフェイント。怜・・・ターン。（視野含む）

## ～この遠征でコーチの試合メモから～

- 伝達・・・リスペクトの精神を（すべての人に感謝の気持ちをもって試合に臨む）
- 中盤のつながりは、グラウンダーでツータッチ以内を心掛け、浮球は裏 or サイドのスペースのみ。
- 1対1のかけひきをしよう。
- ボール保持に余裕があり過ぎると、雑なプレーが出てくるな～。
- プレーエリアでの的確な判断が選択できるように・・・それには周りの準備が必要（サポートをさぼらない）



## 花水荘

毎年、お世話になっています「花水荘」に泊まりました～気の優しいおばちゃんと美人の娘さんがお世話をしてくださいました！自分達で部屋割りさせましたが・・・まあ～決まらん決まらん！泊まらず朝が来るかと思いましたが～「夜」はコーチ達の部屋でトランプしたり、マジックしたりと楽しみましたヨ！！洗濯も手伝うことなく自分達でやりました。楽しい遠征になりました～～～～ヨカッタヨカッタ！



### □さあ誰でしょう？クイズ

①炭酸の話・・・食事の時、全部手べ終わった人からジュース飲んでいいです。

K君「俺、炭酸は苦手～」コーチ「単4は大丈夫？」

K君「ウン！」コーチ「単2は？」K君「大丈夫！」

②食べる前から、「食べれん～～」

③お母さんの話・・・コーチ「お父さんの話は分かる？」

S君「分かる！お母さんの話がわからん！」

コーチ「(笑)色々言わずケンだろ？」S君「ウン！」

④おかずを先に全部食べて、ご飯だけ最後に食べる人は？

⑤モクモクと一生懸命食う人は誰？

